

島根県立大学
国際関係学部 国際関係学科

令和8年度（2026年度）
特別選抜/編入学試験

小論文

【解答時間 90分】

以下の1から8をよく読んで指示に従うようにしてください。
指示に従わない場合は、不正行為と見なしますので、注意してください。

1. 解答開始の合図があるまで、この問題冊子を開かないでください。許可なく問題冊子を開いた場合は、不正行為と見なします。
2. 解答時間は90分です。
3. 試験問題は、1ページから5ページにあります。解答開始の合図があった後、問題冊子を確認し、印刷不鮮明な箇所等があった場合は、直ちに申し出てください。
4. 解答用紙は2枚あり、問題冊子とは別になっています。解答は指定された解答用紙の解答欄に横書きで記入してください。
5. 受験番号、氏名は2枚の解答用紙の所定欄すべてに記入してください。
6. 問題冊子の余白を下書きに利用しても構いません。
7. 試験時間中の退出はできません。
8. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

第1問 以下の文章を読んで、あとの設問に答えなさい。

著作権保護のため、問題文は公開できません。

著作権保護のため、問題文は公開できません。

著作権保護のため、問題文は公開できません。

著作権保護のため、問題文は公開できません。

問 「共和主義」について「リベラル民主主義」との違い、さらに小論文の書き方における「ディセルタション」について「エッセイ」との違い、そして「共和主義」と「ディセルタション」との関係についての筆者の考えをまとめなさい。

そのうえで、今後の小論文教育と民主主義の目指すべき方向性についての自身の見解を、なぜそのように思うのかという根拠もふくめて、説明しなさい。字数は合計で 600 字程度とする。

第2問

Since COVID-19 started in early 2020, Japan has increasingly allowed employees to engage in remote work. Explain how this change has had both positive and negative effects on the overall workplace culture in Japan, providing specific examples to support your argument. Your response should be limited to around 150 words.